「楽しい学校」「つながりのある学校」をめざして

～かとう学園　小中一貫　第１回学校運営評議委員会を開催しました～

河東小学校、河東西小学校、河東中学校は「かとう学園」として、小中一貫教育を進めるとともに、保護者、地域のみなさんに学校運営に参画していただきながら、「これからの学校づくり」を進めていこうとしています。

「かとう学園」では、地域コミュニティを代表して河東地区、池野地区のコミュニティならびに民生委員さんから、保護者を代表して PTA や親児（おやじ）の会から、有識者として福岡教育大学、福岡県少年自然の家「玄海の家」から、学校運営評議委員としてご出席いただき、学校・家庭・地域が連携して進める学校づくりについて話し合いました。

会議では、これからの「かとう学園」について協議を行いました。テーマは「夢を語ろう！私たちがつくりたい『これからの学校』」子どもにとって、保護者にとって、地域住民にとって、教職員にとって、学校がこんなところだったらいいな、みんなでこんな学校をつくっていきたいなという夢や思いを、グループに分かれ、みなさんで語り合いました。普段お話することのない者同士で、限られた時間での語り合いでしたが、みなさん活発に、そして熱心に思いを語り合うことができました。

「子どもにとって楽しい学校」

語り合いを通して、どのグループからも聞こえてきたのは、この言葉でした。

大人が子どもを枠にはめないで、何でも言える、子どもが認められるようになることが大切だ。**つながりの中で、子どもたちはその楽しさや喜びを味わえる**はず。子ども同士、子どもと大人がもっとつながることができる学校をつくりたい。その中で、大人同士のつながりも広がっていけそうだ。**かかわること、かかわりあうことを通して**、学校を子どもも大人も、みんなが成長を感じられる場所にしていきたい。

「私たちがつくりたい『これからの学校』」についての対話はまだ始まったばかりです。まとめとして、「夢を語るだけで終わらせない、その夢をどう具体化していくか、その取組こそが大切」との講評をいただきました。これから、夢を育むとともに《夢を形にする》具体的な取組を、それぞれの立場で、強みを生かし、知恵を出し合いながら進めていきたいと思います。

これからも、「かとう学園」に関わってくださる多くの方々とともに、これからの「かとう学園」について語り合い、一緒に**子どもにとっても、大人にとっても居心地の良い学校、学園**をつくりあげていきます。その歩みに、多くの方に、加わっていただければ幸いです。